

# 理学療法かわら版

一般社団法人  
山形県理学療法士会

## 目次

理事コラム……………	1	理学療法週間アンケートまとめ……………	8
第21回山形県理学療法学会 報告……………	2	山形県理学療法士会 ロゴマーク決定のお知らせ……………	9
平成24年度 第1回生涯学習部研修会活動報告……………	3	施設紹介……………	10
公益事業推進部活動報告……………	6	未来を担うフレッシューズ紹介……………	12
		事務部・財務部より……………	14
		編集後記……………	16



## 理事コラム

### 支部制スタートに寄せて

山形県理学療法士会 副会長

早坂健次

今年度から当会の新たな取り組みとして支部制がスタートしました。このことに関しては総会資料や会長の報告で既にご存知と思いますが、私の思いも含め少し書かせていただきます。「県内をブロック分けし士会活動により多くの会員参加できるように」との発想は数年前から持ち上がっていました。その発端は、当会が主催する研修会や勉強会への参加率が会員数の急速な増加と共に悪くなった事でした。当然理事会では研修会企画の見直し等、参加率を上げるための工夫が検討され努力もして来ましたが、十分には効果を上げることが出来ていません。ブロック分けを検討する中で、学会が県内を7ブロックに分けて開催されてきた経緯や地域による会員数の偏り等の問題がありなかなか話がまとまらなかったのですが、今回高橋会長のリーダーシップの下医療圏を中心とした区分が妥当ということで話がまとまり、名称を支部とすることになりました。

具体的には最北（北村山、最上）支部、村山支部、置賜支部、庄内支部の4支部で、初代支

部長はそれぞれ県立新庄病院の斎藤保彦先生、山形医療技術専門学校杉原敏道先生、公立置賜長井病院の長谷川一夫先生、鶴岡市立荘内病院の池田浩徳先生が担うことになりました。活動内容については症例検討会、勉強会、懇親会等、先ずはこれまで生涯学習部が推進してきた事業を各支部の事業として引き継いで行くことからスタートし、徐々に支部独自の取り組みが加わって行くことになると思います。大事なことは顔の見える組織運営、支部会員の学術、技術レベルの底上げを図るための工夫。会員間で気軽に相談やアドバイスをし合える工夫、つまり県全体の組織では十分支えきれない部分を支部が担っていくと言う考え方だと思います。そして問題や会員の意見を理事会に反映させて行ければこれまでより会員に寄り添った形での会の運営ができるようになるものと考えています。

まだまだ始まったばかりで試行錯誤を繰り返すと思いますが会員皆で支部活動を盛り上げて行っていただきたいと思っています。

## 第 21 回 山形県理学療法学会報告

6月9・10日、「転ばぬ先の理学療法士」～転倒ゼロへの挑戦～のテーマのもと、第21回山形県理学療法学会が開催された。発表演題も、「歩行」に関する内容が中心あり演者の先生方も大会テーマを、意識してくださったのかなと思っております。

転倒ゼロへの挑戦は、確かに無謀な挑戦ともいえると思います。しかし、リスク管理の世界では、「安全」は存在しない。存在するのは「危険」・「リスク」のみであり、それらを受け入れられる低いレベルに下げること。また、万が一事故が起こった場合、損害を最小限にするようあらかじめ準備しておくこととされています。私たち、理学療法士が「転倒」と言うことに関して、話し合いの場を持ち共通の認識を持つことで限りなく「ゼロ」に近づけることができるのではないのでしょうか。

何よりも、大会開催に当たって生じた数々のトラブルに適切に対応してくれた、置賜地区のスタッフの団結力の凄さには感心しました。

第 21 回山形県理学療法学会  
準備委員長 小 関 和 幸

### 安心と信頼

・前腕義手・股義足・下腿義足・骨格構造義肢・  
(大型短前足を含む)  
・腰・胸椎装具・靴型短下肢装具・歩行補助つえ・車イス・  
(コルセット)

山形県指定一級義肢装具士 安達 武雄  
山形市江保3丁目15-1  
☎(023) 681-0456  
**安達ブレイス製作所**

オーダーメイドの福祉用具

**LCS** 株式会社 ライフケアサポート

山形県東根市温泉町1-13-10  
TEL0237(43)6833 FAX0237(43)6832

福祉機器・介護用品販売レンタル/車いすオーダー制作

**a** (有)アシスト

〒991-0048 山形県寒河江市みずき一丁目6-4  
TEL(0237)83-5525/FAX(0237)85-5454

E-mail:assist@corp.email.ne.jp

**YGK**

厚生労働省  
山形県指定  
福祉法義肢製作所指定

有限会社 山形義肢研究所

営業品目 義手・義足・コルセット・補装具  
補助ステッキ・松葉杖・車いす  
整形医療器具  
代表取締役 植松 茂夫  
山形市飯田五丁目5番39号  
電話 (023) 632-5214

福祉用具の製作・販売・レンタル

**風の郷工房 (有)**

座位保持装置・車椅子  
電動車椅子・歩行器等

東置賜郡高島町一本柳 2535-1  
TEL 0238-52-1446 FAX 0238-52-1411  
URL: http://www.kazenosato.co.jp/

思いやりリハビリ・まごころケア

**(有) 福祉用品やまがた**

介護用品ショールーム

〒998-0842 山形県酒田市亀ヶ崎4-2-40  
電話 (0234) 26-1725  
FAX (0234) 26-6780

# 平成24年度 第1回生涯学習部研修会活動報告

新しく入職された理学療法士を対象に、入会説明および新人歓迎会を兼ねた新人教育プログラム研修を開催致しましたので以下に報告します。

日 時：平成24年5月19日（土）13:00～（受付12:30～）

5月20日（日） 8:45～（受付 8:30～）

会 場：かみのやま温泉『ニュー村尾浪漫館』

参加者：87 名（新人教育プログラム未修了者を含む）

内 容：必須テーマ（5 単位） 選択テーマ（2 単位）

## <5月19日（土）>

13:00～14:00 「A-2 協会組織と生涯学習システム」（必須）

山形県立保健医療大学 高橋俊章先生

14:10～15:10 「A-1 理学療法と倫理」（必須）

山形済生病院 岩田好子先生

15:20～16:20 「A-3 リスクマネジメント」（必須）

山形県立中央病院 岩井章洋先生

16:30～17:30 「A-4 人間関係および接遇」（必須）

北村山公立病院 今野珠美先生

17:40～18:10 入会説明（事務部）

18:10～18:25 新人教育プログラム説明（生涯学習部）

19:00～ 新入会員歓迎会

## <5月20日（日）>

8:45～9:45 「A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）」（必須）

山形県立河北病院 早坂健次先生

9:55～10:55 「D-1 社会の中の理学療法」（選択）

米沢市立病院 小松裕和先生

11:05～12:05 「C-5 地域リハビリテーション（生活環境支援含む）」（選択）

新庄薬師園 三瀧英樹先生

## <生涯学習部部長より新システム導入について>

生涯学習部 齋藤高興

今年度から導入された包括的会員管理システムが、本研修会で初運用となった。今回は未入会の方が多いため、ほとんどが紙ベースでの運用となったが、既会員の方については、数件カードリーダーを使用しての受付を行った。会員カードをリーダーにかざすとすぐに会員情報が表示され、「OK」ボタンをクリックするだけで受付が完了する。所要時間は3秒程度。早いっ！まだ不慣れで皆様にご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、今後に期待して下さい。

## <新入会員より感想>

研修会をおえて

舟山病院 石原禎浩

5月19日から20日に行われた第1回生涯学習部研修会に参加させていただき、私にとって初めての院外での研修会ではありましたが、数多くのことを学ばせていただきました。

今回の研修会の内容は、理論や手技的なものではなく、今後PTとして働くうえで必要となる職業倫理、関連法規、人間関係、協会組織の概要や生涯学習システムなどに関する講義でした。特に人間関係の講義では患者様や病院のスタッフに対する言葉使い、言い回しの違いで相手が受ける印象が大きく変わってくるということを教えていただきました。PTである以前に社会人として、あいさつや言葉使いなどの基本的なマナーや人に対する気遣いを改めて見直していかなければならない事を強く感じました。

また19日の夜は、県士会の諸先生方をはじめ今回参加した同期達で新人歓迎会が行われました。出身校や病院の垣根を越えて様々な人達と職場の話や学生時代の話、またはプライベートな話



高橋会長挨拶



..... <新入会員歓迎会> .....



理事の自己  
紹介があり  
ました。

今野先生の  
司会のもと、盛  
大に執り行われ  
ました。



新入会員  
ひとりひとりが  
自己紹介をし、  
今後の抱負を話し  
てくれました。

<先輩からひとこと>

生涯学習部 村田 宙 (山形大学病院)

皆様、国家試験合格おめでとうございます。私も理学療法士になり2年が経過致しました。ようやく現場にも慣れ始めてきたところですが、社会人としても、理学療法士としても、まだまだ諸先輩方には及ばないなと感じているところです。現在、理学

療法士の職域はめざましく拡大し、それぞれの専門分野の医療の第一線で活躍していると聞き及んでおります。今後、未来を担う皆様と一緒に刺激し合い、患者様へよりよい理学療法を提供できればと思っております。

# 公益事業推進部活動報告

山形市社協より介護予防、体操指導の依頼がありました。山形市沼木いきいきサロンにて活動を行いましたので以下にご報告させていただきます。

日時：2012年5月21日(月) 10:00～11:30

場所：沼木公民館

テーマ：「膝痛・腰痛に対する予防と運動」

対象者：山形市沼木にお住まいの60代～80代の方  
21名

県士会参加者：菊池 豪(山形済生病院)

芳野 岳(至誠堂総合病院)

上記テーマについて説明と集団体操を1時間程行いました。説明では、今後夏場に多くなるであろう脱水症状に対する予防の説明や膝・腰痛に対する予防の説明に皆さん興味をもって聞いていたようでした。また、体操でも皆さん声を掛け合いながら行っていただき楽しく時間を過ごしていただけたようでした。理学療法交流会の後は近くの特別養護老人ホームの方達による介護保険説明もあり、その施設のケアマネージャーさん達とも接点を結べ、病院や診療所だけでは得ることのできない経験をさせていただきました。前回の理学療法交流会にも参加させていただきましたが、会場や参加者の違いで講演内容や体操

内容も変化させながら行っていくことが必要であり今回の交流会を通じて大変勉強させていただきました。ぜひ機会があれば部員だけでなく様々な方が連携して地域の介護予防・健康増進に関わり、健康で笑顔あふれる地域づくりができればと願うところです。

文責 2012年5月22日

山形済生病院 菊池 豪



この度山形市社協の依頼により「福祉有償運送初任者研修」に講師として参加したので報告する。

日時：平成24年5月26日(土)・27日(日)

場所：協働の杜(山形市)

スタッフ：介護老人保健施設 ラ・フォーレ天童

理学療法士 佐藤啓壽

山形済生病院 理学療法士 安倍恭子

山形大学医学部附属病院 理学療法士 村田 宙

山形県立中央病院 理学療法士 岩井章洋

参加人数：44名

内容

- ・障害・障害者の理解、接遇・介助についての講義
- ・片麻痺者、視覚障がい者の障がい者体験、歩行・

階段昇降介助

- ・車椅子の構造、操作方法
- ・移乗の介助、セダン車への移乗

【感想】

佐藤啓壽先生が全体の司会進行役となり、参加者を3グループに編成、それぞれに理学療法士がアドバイザーとして配置、障がい者体験、車椅子操作、移乗方法などレクチャーした。参加者は介護老人保健施設等で勤務されており、20代～60代と幅広い年齢層であった。年齢に問わず参加者間で介助方法を確認し合ったり、スタッフへ多くの質問をするなど非常に盛況な研修会となった印象であった。特に盛況だったのは、障がい者体験や歩行介助、移乗介



助であった。アイマスクや重錘、サポーターを使用し参加者全員が体験し、視覚情報が欠如した際の恐怖心、介助者の頻回な言語指示の重要さなど改めて再認識していた様子であった。歩行・階段昇降、移乗介助では自身の体の配置、介助方向、転倒しやすい方向など介助の複雑さにやや困惑しながらも能動的に参加して頂いた。

アドバイザーをこの度初めて引き受けさせて頂い

た私は、いかに楽しく、わかりやすい実のある研修会にする為にはと考えていたものの、参加者の方々に行き届かない点が多々あったかと思われる。

この度の研修会を通して理学療法士は、障がいを抱えた方の生活に密接し、専門知識・技術を多く提供できる職種であることを再認識できた。今後もより多くのことを提供していきたい。

文責：村田 宙

この度山形市社会福祉協議会の依頼により、ボランティアスクールへ講師として参加したので、以下に報告する。

日時：平成 24 年 6 月 22 日（金）9:30～11:30

会場：山形市総合福祉センター

内容：ボランティアスクールの「車椅子の体験」  
講座の講師

対象：ボランティアスクール受講中の 28 名（20～60 歳代）

参加者：相澤裕矢（山形県立総合コロニー希望が丘）  
安倍恭子（済生会山形済生病院）

今回の活動は、山形市社会福祉協議会から山形県理学療法士会へ新規に依頼をいただいたものである。ボランティアスクールは平成 24 年 6 月 1 日から 8 月 17 日までに計 10 回の講座が予定されており、今回は第 4 回目であった。私達が講師を勤めた「車椅子体験」と同時に「リフト車体験」も行われた。当日は天候に恵まれたため、屋外で行った。具体的には、車椅子の部位と名称や、たたみ方広げ方の説明、基本的な乗り方、キャスター上げ、坂道や段差の昇降の練習などを実施した。ご年配の女性の方でキャスター上げが難しく、段差昇降介助が難しい方

もいらっしゃったが、事故やケガも無く進行できた。相澤 PT は日頃から、ボランティアやヘルパーの講座などで同様の講師活動も行っているとのことで、大変わかりやすく楽しい講座であった。参加された方々も積極的に実技に臨まれ、社会福祉協議会の担当の方からも「素晴らしいですね。ぜひ、次回もお願いします！」との言葉をいただいた。特にお伝えする中での、ちょっとした「気付き」に驚いたとのことで、理学療法士が得意とするところを十分にアピールすることもできたのではないかと考える。こうした地域での活動は、理学療法士の職域拡大や災害発生時のリハビリテーション支援活動を考える行く上でも重要であると感じた。

最後に、報告者個人としては「楽しかった！」というのが率直な感想である。普段は病院へ勤務しており、このような活動の場は少ないが、自分の持っている知識や技術を元に地域住民の方達と一緒に学ぶことができることは新鮮であった。県士会員の皆さんにも広く知っていただき、興味を持っていただければと思われる。

文責 安倍恭子



左：相澤 PT  
中央：「リフト車体験」  
講師 滝口さん  
右：安倍 PT



右：社会福祉協議会 斎藤さん

公益事業推進部、広報部合同  
**健康・元気サポートフェア2012**  
 活動報告

2月25、26日の二日間、山形国際交流プラザビッグウィングを会場に「健康・元気サポートフェア2012」に公益事業推進部と広報部が合同で参加してきました。二日間の参加スタッフは延べ17名、来客数は89名でした。今年は理学療法士の活動を写真パネルで紹介し、各種パンフレットなどの配布を行うとともに個別に体力測定を行い運動面のアドバイスを行いました。体力測定は柔軟性や下肢筋力評価、バランス能力などを簡単な動作で計測し結果

を見ながら指導することで参加者の皆様にも理解して頂き、積極的に質問をする方も多く見られました。今回個別に運動指導など行えたことで理学療法士らしさが発揮できたのではないかと思います。また、協会より災害支援活動用に支給となったブルゾンをスタッフ皆が着ることでチームワーク向上につながったように思います。今後も、県民の皆様の健康作りのために、このような活動を続けていきたいと思ひます。

(報告者 三友堂病院 菅野)



**理学療法週間  
アンケートまとめ**

・今回の体験で体を自由に動かせない人の身になってみる事ができました。自分の想像していたよりももっと不自由でこんな状態がずっと続いたら日常生活がどれだけ不自由になっているか想像できません。道具もそういった人の気持ちになって使いました。今回の体験でますますそういう人の力になりたいと感じる事ができ、貴重な体験でした。

・自分の知らない機械ばかりでよく説明してもらい知ることができたのでよかったです。体験させていたただいたことも多くてわかりやすかったです。患者さんとの距離が近いというかお互いに信頼しあっているみたいで良かったです。理学療法士を目指しているのでとてもわかりやすい説明ありがとうございました。意欲が更にでてきました。すばらしい体験を受けさせていただきありがとうございました。

・体験をしてみて予想以上に体を動かすのが大変だったし、自由に体が動かさずに苦労した。体の不自由な方の気持ちが分かったし、道具の種類についても知ることができてよかった。少しでも運動ができるように回復させることがとても長い道のりだと思った。

・一つ一つの器具に工夫がされていて知らないことがたくさんあって、とても学ぶことが多かったです。まわりをみわたすと理学療法士さんたちが笑顔で患者さんとリハビリをしているのを見て、ジーンとききました。理学療法士さんはあたたかく優しい人が多いのかなと思うくらいみんな優しくうな方々でした。とても楽しかったです。

・理学療法士は、いろいろな人をサポートしていき、もとの生活に戻すという大切な仕事だと思いました。自分もこれから先、理学療法士になれるようにがんばっていききたいと思ひます。



## 山形県理学療法士会ロゴマーク決定のお知らせ

本会では、県民の皆様へ理学療法の知名度をより一層向上し、さらなる会の発展をはかるため、誰からも親しみをもってもらえるロゴマークを制定いたしました。

平成24年5月8日のロゴマーク募集に対し、5名の方より14点の作品の応募をいただきました。

理事会において厳選なる審査を行い、1点の作品を採用し、作者修正の後に次のロゴマークに決定いたしました。



### 作品の説明

ベースはさくらんぼ、中央の平行線は最上川の流れをイメージして、山形らしい雰囲気が感じられるように目指しました。全体的に丸い形にすることで人と人との輪や繋がりも表現できればと思いました。

**製作者：本間彩夏氏（公立学校共済組合 東北中央病院）**

ご応募頂きました先生方に深くお礼を申し上げます。

今後とも山形県理学療法士会活動に参加、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

### 表彰

平成24年10月11日（木）県立保健医療大学内にて表彰を行いました。



表彰風景



高橋俊章会長と本間彩夏さん

### 受賞者 本間彩夏さんのコメント

今回は採用されてとても嬉しいです。たくさんの方に見て頂ければ幸いです。



◆山形県厚生省労働省指定◆

**(有) 渡部 義肢**

◆営業品目◆

義足・義手、コルセット、車椅子、ステッキ、下肢装具、上肢装具、骨格義足(モジュラー)

〒997-0861 山形県鶴岡市桜新町8番地52号  
TEL(0235)25-9366 FAX(0235)25-9364

山形県各福祉事務所指定  
義肢・補装具・コルセット・車椅子一般・その他

**有限会社 田中義肢装具製作所**

山形市あかねヶ丘1丁目3-15(山商体育館西側)  
TEL(代表)645-4600  
FAX645-5424

## 施設紹介

### 日本海総合病院 酒田医療センター

日本海総合病院酒田医療センターは旧市立酒田病院創立から65年を迎えました。その記念すべき年に回復期病棟の運用が始まり、今後は回復期リハビリテーション病棟の拡大とデイケアの開設を



進めていく予定です。

リハビリテーション科スタッフは理学療法士(7名)、作業療法士(4名)、言語聴覚士(2名)です。写真の通り、ベテランも揃っておりますが、回復期リハやデイケアに関してはまだまだ新人です。いわばオールルーキーです。新人らしく、毎週ケーススタディや抄読会などを行いレベルアップに励んでいます。今後とも皆様のご指導ご協力の程、よろしくお願いします。



### 介護老人保健施設 梅花苑

当施設は今年5月1日に最上郡真室川町に開設しました。入所・短期入所・通所リハビリのサービスを行い、入所は100人(一般棟60人、認知症棟40人)、通所リハビリは20人の定員です。リハスタッフはPT2名ですが、月2回STの応援を頂いています。



真室川町は

人口9千人弱ですが、当施設の他に介護施設が3つもあり、また近隣市町村での施設開設・増床もあり利用者確保に難渋しています。しかし、隣接する町村でリハスタッフがいる施設は当施設だけであり、それを強みにしていきたいと思っています。リハビリのシステム構築や他職種との連携等、まだ不十分な点も多く日々努力しているところです。

よろしくお願い致します！



医学書のことならお任せください

日本医書出版協会認定医学書専門店  
医学書、看護学書、医書・一般  
株式会社 高陽堂書店

山形市大町1-1-17 TEL 023-633-8881 FAX 023-632-1188  
http://www.koyodo.com/ email info@koyodo.com

福祉用具開発・レンタル販売 <http://www.tamatsu.jp>

株式会社 TAMATSU

本社 山形県鶴岡市美咲町32-7(〒997-0857)  
TEL 0235-23-6333/FAX 0235-25-3889

## 施設紹介

### セントラルクリニック デイケアセンター

セントラルクリニックデイケアセンターは山形市吉原にあり、内科・歯科のクリニックと併設されております。

当デイケアは看護師1名・介護士4名・理学療法士1名で運営しております。

午前は入浴・リハビリテーションを中心に行っており、午後は創作活動やレクを実施しております。送迎等もリフト車・乗用車で行っております。

リハについては、利用者お一方お一方の状態等に合わせた内容で個別に実施しており、要介護・要支援問わず利用して頂いている方全員に実施しております。また、干渉波での物理療法やマシンを利用したトレーニングもプログラムに取り入れております。

利用者の方々が、充実した楽しい時間を過ごせるように、スタッフ一同力を合わせて運営しております。スタッフ全員で、お一方お一方の自立支援をお手伝いさせて頂いております。



### 小国町立病院

小国町は山形県の西南端に位置し、飯豊・朝日山系に囲まれた全国有数の豪雪地帯です。当院は、平成11年6月に現在の位置に移転し、健康管理センター・訪問看護ステーション・介護老人保健施設「ぬくみの郷」が併設され、保健・医療・福祉・介護が一元化された施設となっています。病床数55床(うち亜急性期病床11床)、スタッフ数は理学療法士1名、作業療法士1名(訪問看護ステーション兼務)、



助手1名で、理学療法士は主に入院・外来のリハビリテーション、介護予防事業、NSTなどの各種委員会に関わっています。

日々の業務では、「私たちは地域の方々と共に歩み、医療を通して安心のある地域づくりに貢献します。」という施設理念のもと、常に他職種との連携と情報共有を心がけ、患者さんやそのご家族が安心して小国町で生活できる支援を目指しています。

### 山形小木医科器械株式会社

山形市北町三丁目8番20号  
電話 (023) 681-3633 (代)

医療の未来を見つめる総合商社



### 岡崎医療株式会社

■本社 山形市あこや町三丁目4番3号  
■山形営業所 〒990-0025 ☎023(代)623-0546番  
■鶴岡営業所 鶴岡市大字安丹字村上4番10号  
〒997-0057 ☎0235(代)22-0106番

フレッシャーズ紹介 内容

- ①勤務先 ②経験年数 ③出身地 ④出身校 ⑤趣味・特技 ⑥コメント



瀧澤栄太郎

- ①介護老人保健施設  
かがやきの丘
- ②1年目
- ③新潟県
- ④新潟リハビリテーション専門学校
- ⑤映画鑑賞・お酒飲み
- ⑥利用者様に信頼される理学療法士を目指し、日々健闘していきます。



高橋 希

- ①米沢市立病院
- ②1年目
- ③山形県南陽市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤バレーボール
- ⑥患者様に信頼していただけるような理学療法士になれるよう日々努力していきたく思います。



高梨 愛

- ①三友堂リハビリセンター
- ②1年目
- ③米沢市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤体を動かすこと
- ⑥患者様を笑顔にできるように一生懸命頑張っていきたいと思ひます。



清野綾香

- ①特別養護老人ホーム慈光園
- ②3年目
- ③白鷹町
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤旅行・登山
- ⑥今年度から勤務先が変わり、まだ分からない事も多いですが、患者様の笑顔を引き出して楽しくリハビリを行っていただけるようにがんばって行きたいです。



小武大輔

- ①川西訪問看護ステーション
- ②1年目
- ③新潟県新潟市
- ④新潟保健医療専門学校
- ⑤スポーツをすること
- ⑥利用者様の笑顔が溢れ、楽しめるリハビリを提供できるよう日々努力したいと思ひます。



長岡美紀

- ①川西訪問看護ステーション  
山形営業所
- ②1年目
- ③上市市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤サッカー観戦
- ⑥日々成長していけるよう努力していきたく思ひます。



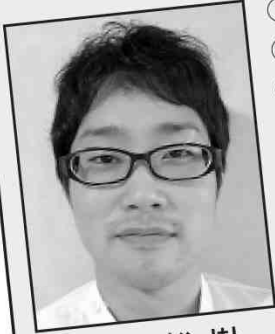
大沼沙織

- ①米沢市立病院
- ②1年目
- ③川西町
- ④東海リハビリテーション  
専門学校
- ⑤スポーツ観戦
- ⑥患者様との時間を大切に、日々成長していけるよう頑張ります。



武田千賀

- ①三友堂リハビリセンター
- ②3年目
- ③宮城県
- ④仙台医療技術専門学校
- ⑤読書
- ⑥武田と申します。まだまだ未熟な所がありますが精一杯頑張りますので、宜しくお願ひいたします。



富本裕樹

- ①三友堂リハビリセンター
- ②1年目
- ③千葉県
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤音楽鑑賞 映画鑑賞
- ⑥まだまだ学ぶべきことは多いですが、今の自分にできる精一杯の努力で、少しでも患者様の手助けができるように頑張りたいです。



原田美保

- ①至誠堂総合病院
- ②2年目
- ③山形県村山市
- ④東北文化学園大学
- ⑤ドライブ・スノーボード
- ⑥患者様にリハビリを楽しんで頂けるよう頑張っていきたいです。



松村崇徳

- ①至誠堂総合病院
- ②2年目
- ③村山市
- ④東北文化学園大学
- ⑤音楽鑑賞、散策
- ⑥日々是好日。一日一日、一つ一つを精一杯頑張っています。



浅井総太

- ①至誠堂総合病院
- ②2年目
- ③奈良県
- ④山形県立保健医療大学
- ⑤サッカー・ダーツ・スノーボード
- ⑥日々成長出来るように努力していきたいと思っています。



石原禎浩

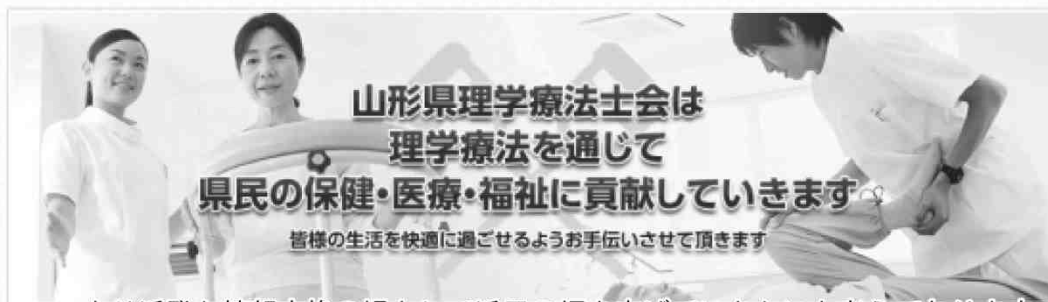
- ①舟山病院
- ②1年目
- ③山形県米沢市
- ④山形医療技術専門学校
- ⑤サッカー
- ⑥患者様に心から「ありがとう」と言ってもらえるリハビリを行えるように、日々努力していきたいと思っています。

ホームページを  
リニューアル  
しました!!

一般社団法人 The Yamagata Physical Therapy Association  
山形県理学療法士会

メールでのお問い合わせ  
お問い合わせフォーム

トップページ 山形県理学療法士会 一般の方へ 会員の方へ 関連リンク



より活発な情報交換の場として活用の幅を広げていきたいと考えております。  
各部局・委員会等からの積極的な情報提供をよろしくお願いいたします。

URL : <http://www.dream-pt-yamagata.jp/>

# 事務局・財務部より お知らせ

(平成24年10月24日現在)  
会員数 635名 賛助会員17社  
施設数 146施設

## ■会員移動 (平成24年10月24日現在)

### [新入会員]

佐伯新太郎	北村山公立病院
中川詩歩子	北村山公立病院
石原禎浩	舟山病院
大沼沙織	米沢市立病院
高橋 希	米沢市立病院
山本寛乃	鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院
菅原崇広	鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院
檜山夏美	鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院
若生千尋	鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院
大沼 健	日本海総合病院
荒川悠太	日本海総合病院
舟山 卓	日本海総合病院
高橋 遼	みゆき会病院
工藤香澄	みゆき会病院
村岡 咲	みゆき会病院
佐藤希美	庄内余目病院
奈良博志	庄内余目病院
三浦今日子	国立病院機構山形病院
三沢育恵	公立高島病院
佐藤美聡	公立高島病院
鈴木宏和	山形済生病院
花野太郎	山形済生病院
西塚佳織	山形済生病院
諸橋 哲	山形県立新庄病院
工藤直美	朝日町立病院
白田 駿	篠田総合病院
佐藤康弘	篠田総合病院
後藤美里	篠田総合病院
柴田光世	高木整形外科クリニック
守谷好史	介護老人保健施設白鷹あゆみの園
佐藤 彩	吉岡病院
武田亜澄	吉岡病院
土谷真未	天童デイサービスセンターつるかめ
内野孝紀	至誠堂総合病院

尾川優香	本間病院
富樫三春	山形ロイヤル病院
佐藤勝平	陵南さとう整形外科
高橋みゆき	公立置賜長井病院
瀧澤栄太郎	介護老人保健施設かがやきの丘
小松香央里	三川病院
小武大輔	川西訪問看護ステーション
長岡美紀	川西訪問看護ステーション
武田千賀	三友堂リハビリセンター
富本裕樹	三友堂リハビリセンター
高梨 愛	三友堂リハビリセンター
中山朋美	新庄徳洲会病院
加藤 良	新庄徳洲会病院
柿崎大和	新庄徳洲会病院
森 知宏	新庄徳洲会病院
齋藤杏奈	鶴岡協立リハビリテーション病院
佐藤紗希	鶴岡協立リハビリテーション病院
渡部光莉	鶴岡協立リハビリテーション病院
菅原健太	鶴岡協立リハビリテーション病院
五十嵐早紀	鶴岡協立リハビリテーション病院
安藤友樹	山形徳洲会病院
高橋翔吾	山形徳洲会病院
平 雄一郎	山形徳洲会病院
高野鈴夏	自宅
高橋 彩	自宅
山田智美	自宅
鈴木大輔	自宅

### [勤務先変更]

加藤直也	山形市立病院済生館
佐々木恵子	公立高島病院
佐藤梨香	特別養護老人ホーム芙蓉荘
船戸正雄	日本海総合病院酒田医療センター
佐藤有加	日本海総合病院酒田医療センター
深田敦貴	介護老人保健施設みゆきの丘
小林千恵	山形県立中央病院
守 一彦	山形県立新庄病院
細谷 圭	みゆき会病院
佐藤麻衣子	みゆき会病院
井上美智子	吉岡病院 地域医療連携室
平山千尋	山形済生病院
横澤恵里香	ソーレホーム前田
高木 芽	三友堂訪問看護ステーション
眞塩尚之	篠田総合病院
山田智美	篠田総合病院
須貝雄大	公立置賜総合病院

高橋 穂 自宅  
鈴木 聖子 自宅  
佐藤 きえ 介護老人保健施設梅花苑  
増川 宏香 介護老人保健施設梅花苑

#### 〔休 会〕

高橋真由美

#### 〔他士会へ転出〕

吉田俊太郎 東京都士会へ  
石塚 旭 宮城県士会へ

#### 〔他士会からの転入〕

安喰 竜也 神奈川県士会より  
庄 司 綾 宮城県士会より  
加藤 咲子 宮城県士会より

#### 〔改姓〕

佐藤いづみ (旧姓：佐原)  
阿部 志保 (旧姓：榊原)  
田中里美 (旧姓：田中)  
山田美由紀 (旧姓：紺野)  
山口 広樹 (旧姓：大久保)  
去渡 美和 (旧姓：小林)  
戸田 璃 (旧姓：齋藤)

## ■財務部より

#### ・会員証について

日本理学療法士協会より配布された新会員証は、大切に扱って下さい。紛失・破損等による再発行は、有料(500円)になりますので、ご注意ください。また、学術大会や研修会に参加される場合は必ずご持参下さい。参加登録に必ず必要になります。

#### ・各種申請について

今年度より入会、異動、休会、復会等の手続きがインターネット（日本理学療法士協会ホームページ内のマイページからの手続き）で可能となりました。なお、書類による申請も受け付けておりますが、インターネットによる申請と比較した場合、事務処理に時間を要します。迅速かつ円滑な事務手続きのためにも、今後はできるだけインターネットでの申請

をお願い致します。なお、マイページにログインするためには、「ログインID」と「ログインパスワード」が必要です。紛失の場合は、再発行の手続きが必要です。「氏名・フリガナ・会員番号・生年月日・所属名」を記入し、「パスワード再発行」と明記して日本理学療法士協会 03-5414-7913 へFAXして下さい。

#### ・楽天カードへの加入をご検討下さい

日本理学療法士協会では、会費納入用クレジットカードとして「楽天カード」（年会費無料）を指定しております。現在、日本理学療法士協会会員限定新規入会キャンペーンが行われております。この機会に会費納入に便利な楽天カードへの加入をご検討下さい。

- ・学術大会、学術研修大会などの参加費（前納）は1割引になります。
- ・協会発行の書籍は2割引にて購入ができます。
- ・会費の納入忘れがありません。

#### ＜楽天カード申し込み方法＞

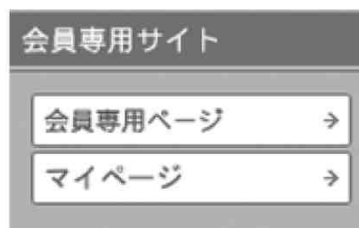
日本理学療法士協会ホームページ

<http://www.japanpt.or.jp/>

「会員専用サイト」→「会員専用ページ」→「協会指定カード（楽天カード）お申込」

よりお申し込み下さい。

ユーザー名・パスワード（共通）：jptagl（すべて半角小文字 最後の文字は“小文字のL”）



#### ・会費の納入について

今年度の会費は、6月27日付けでご納入を頂きました。楽天カードにて会費納入の手続きを行ったにも関わらず、引き落としがなされていない場合は、マイページにて会費納入状況と決済方法をご確認下さい。また、日本理学療法士協会より会費納入振り込み用紙が送付されている方は、早急にご対応下さいますようお願い申し上げます。なお、1年以上納入がない場合は退会となりますのでご注意ください（日本理学療法士協会定款第6条3）。

・休会について

休会期間が4年から1年へと変更になりました。休会継続の手続き受付期間は、1月1日～3月31日までとなります。満了時までには手続きがない場合は、退会となりますのでご注意ください。

・届け出上の注意

また、年度途中の入会、復会、休会、退会の場合は、当年度会費全額納入が必要となります（年度初めの4月1日をもって当年度の会費が発生します）。当年度までの会費、研修会等の納入が確認できない場合は、届け出が受理されません。

・慶弔関連

**慶事：**会員の皆様が御結婚される際には、挙式の2週間前までに当会事務局までお知らせください。当会より祝電をお届けします。

- ・事務局にお知らせいただきたい事項：  
依頼者氏名、本人氏名（旧姓）、本人会員番号、挙式・披露宴日時、会場（住所、電話番号）

**弔事：**会員本人、配偶者、実養父母、実子にご不幸があった場合、当会事務局までお知らせください。当会より弔電をお届けします。

- ・事務局にお知らせいただきたい事項：  
会員本人の場合：依頼者氏名、本人氏名、勤務先  
ご家族の場合：依頼者氏名、亡くなられた方の氏名、続柄  
喪主様の氏名、日時（お通夜、告別式）、会場（住所、電話番号）

**編集後記**

ようやく発行に至りました。今回からコラムを理事の先生方でリレー形式になりました。学会報告や理学療法週間の感想、ロゴマーク決定など、内容盛りだくさんです。どうぞご覧ください。

広報部では掲載原稿をお待ちしております。何か掲載してほしいものがございましたらお気軽にご連絡ください。HPへの掲載も受け付けております。よろしくお願いたします。

三友堂リハビリセンター 島貫

・事務局への連絡について

事務局への連絡は、当会ホームページ右上の「お問い合わせフォーム」か FAX 023-687-5752 にてお願い致します。

「お問い合わせフォーム」



**SUPPORT** 義肢・装具・車いす  
他整形医療器具製造・販売  
**(有)エムサポート**  
〒990-2212 山形市上柳110  
TEL(023)687-2800 FAX(023)687-2812  
取引銀行 山形銀行宮町支店(普通)0241881

明日への地域医療・高度医療に貢献する  
—信頼される技術とサービスを人へ社会へ地域へ—  
ライフテクノロジーを追求する  
**株式会社三友堂インターテック**  
本社 〒984-0015 仙台市若林区卸町二丁目11-3  
TEL 022(236)2311 (代表) FAX 022(236)2362  
・山形支店・荘内営業所・鶴岡営業所・郡山営業所・ヘルスケアセンター・物流センター・メンテナンスセンター  
ホームページ：[www.shibaintech.co.jp](http://www.shibaintech.co.jp)

医療機器・福祉用具販売レンタル  
TOTAL MEDICAL COMMUNICATION  
**株式会社 トーク**  
日医器連通正事業所 第9406017号 〒997-0806  
福祉用具貸与事業所 0670700434 山形県鶴岡市遠賀原字稲荷41-2  
E-mail:took@coral.ocn.ne.jp TEL (0235) 22-1009 FAX (0235) 25-8139

快適な介護をまごころでお手伝いします。  
さわやかな在宅療養をサポートするサービスシステム。  
お客様のニーズに合わせて「レンタル・販売」2つのシステムでお手伝いします。  
**レンタル商品**  
●療養ベッド  
●車椅子・ポータブル浴槽  
●エアマット、etc.  
**販売商品**  
●低おむつ・オムツカバー  
●股輪・ポータブルトイレ  
●その他介護用品  
※詳しい資料をご希望の方はお気軽にご相談・お問い合わせください。  
**株式会社 蔵王サプライズ**  
山形市香澄町1-20-8 ☎(023)622-7123

山形県より、福祉用具販売・取付の推薦を  
いただき、官公需適格組合証明を取得  
**協同組合 生活住環境整備山形**  
〒990-0805 山形市檀野前13-2  
TEL 023-681-5030 FAX 023-681-7609

■発行者/山形県理学療法士会 ■発行者/高橋 俊章 ■編集者/小松 裕和  
■広報部/三友堂リハビリセンター  
〒992-0057山形県米沢市成島町3丁目2番90号 TEL(0238)21-8100  
FAX(0238)21-8119  
E-mail:rehabiri@rehab.sanyudo.or.jp